

平成 30 年 1 月 25 日

(臨床研究に関する公開情報)

国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として、さまざまな臨床研究を行なっております。今回、下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画及びその方法についてお知りになりたい場合、研究において検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究のために患者さまの負担や危険が増えることはございません。また、ご了解できなかった場合、患者さまにとって不利益になることは一切ございません。

[研究課題名] 進行性腎細胞癌に対する分子標的薬治療の実態調査

[研究責任者] 中井川昇 (横浜市立大学付属病院泌尿器科) / 小林一樹 (当院泌尿器科)

[研究の概要]

本研究では進行性腎細胞癌における分子標的薬の効果や治療対象者の背景、治療方法、副作用の実態を明らかにするために対象となる患者さんの診療記録(カルテ)から性別、年齢、既往歴、合併症などの背景情報や、分子標的薬治療前・治療中・治療終了後の採血データ・画像データを含む診療情報を抽出し、より最適化された分子標的治療のためにそれらのデータを解析します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院で2008年1月から2016年12月までの期間に腎癌分子標的薬(スーテント、ネクサバル、インライタ、アフィニトール、トーリセル、ヴォトリエント)による治療を受けた進行性腎癌の患者様

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：性別、年齢、既往歴、合併症、治療前、中、後における採血・画像データ

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 泌尿器科 田部井正
電話 046-822-2710 (代表) FAX 046-822-9139

*お問い合わせ内容により、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことをご了承ください。